

# 地名に関するもの

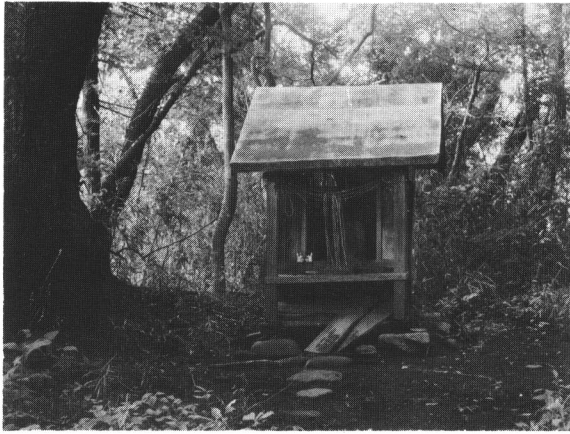
## 三ツ壇の伝説

### 《下江花》

江花強土原、久保より江花川を経て、原の四辻町道を西に六、七〇メートル行つたところ北側の巨木が繁っている中に壇がある。これがその昔、三つの壇が並んであつたといわれる三つ壇である。

現在は、畑に拓かれ、一つだけが残っており、豪族の墓と考えられる。明治の中期、村の好奇の人々が集まってこれを発掘した。幾日か費し、深く掘り下げたところ、長さ四メートルの切石、幅厚さとも四、五〇センチのものを掘り当てた。しかし、当時としては人の力ではどうにもならず、あきらめてそのままにしてしまった。

またこの壇の碑と伝えられるものが、久保柏村氏の墓地の岩壁にある。約二メートル位の高さの所に一メートル四方、



三つ壇遺跡